



●七尾氷見道路のインターチェンジ名称が決定しました！

能越自動車道の一部を構成する七尾氷見道路のうち、2箇所のインターチェンジ名称が「七尾城山（ななおじょうやま）IC」と「七尾大泊（ななおおとまり）IC」に決定しました。この度、名称を決定したインターチェンジ間約9.3 kmについては、平成24年度中の暫定2車線による開通を目指すとともに、残る区間の平成26年度中の暫定2車線での開通を目指して事業を進めています。

(仮称)七尾東IC →

ななおじょうやま
七尾城山IC

(仮称)大泊IC →

ななおおとまり
七尾大泊IC

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0831_1.pdf

●国道8号 津幡町で緊急事故対策を実施しました！

9月11日～12日、7月5日に発生したトラック同士の衝突死亡事故を受け、安全対策工事を行いました。

対策工事内容は7月18日に津幡警察署、津幡町、金沢河川国道事務所とで合同緊急点検を行い、「高架橋の手前300mほどの地点で、電光表示板によりドライバーへ注意を促す必要がある」や「対向車線へのはみ出し防止や、速度抑制のための対策が必要」という意見が出され、それを踏まえて検討し決定したものであり、電光表示板設置、既設電光表示板の表示内容の変更、自発光誘導鎮設置、グルーピング工を実施しました。



グルーピング工



電光表示板

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0907_1.pdf

●国道8号 福久町で緊急合同検討会を行いました！

9月11日（火）、国道8号福久町において、金沢東警察署、地域の方々、金沢河川国道事務所で緊急合同検討会（参加者約20名）を行いました。これは、9月6日に発生した歩行中の高齢女性が車にはねられ死亡した事故を受け実施されたもので、検討会では、この事故が発生した中央分離帯に「フェンスを設けてはどうか」などの意見が上がりました。今後は今回の検討会の意見を踏まえ対策内容を決定し、早期に工事を実施する予定です。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0910_1.pdf



●国道159号 コウヤマキ周辺整備に関する意見交換会を行いました！

9月20日(木)、歩道及び電線類の地中化事業を実施している国道159号金沢市橋場町において、沿道に立つ樹齢400年以上の巨木(コウヤマキ)を生かした道路整備についての意見交換会を行いました。当日は、地域のシンボルツリーであるコウヤマキ前で、地域住民の方々と、金沢市、金沢河川国道事務所が一緒になって、今後も親しまれるような周辺整備の方法について検討しました。参加者からは「コウヤマキの歴史や樹の状態を記した看板を設置してはどうか」や「コウヤマキに柵は設けない方が良いのでは」といった意見が出されました。

今後は、10月中旬までに周辺整備イメージをまとめ、11月から平成13年2月迄で工事を実施する予定です。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0919_1.pdf

●日本風景街道 六斗広見街道まつりを開催しました！

9月23日(日)、日本風景街道「金沢城下野町・弥生誘い街道」において、「六斗広見街道まつり」が金沢市野町3丁目で開催されました。このまつりは平成17年より行われており、かつて多くの人々や物資が往来して賑わいを見せていた旧鶴来街道筋の六斗広見を会場に、安全で快適に歩けるまちづくりを推進するとともに、地域の魅力をアピールすることを目的として行われているものです。

当日は多くの地域の方々が会場を訪れ、地元小学生のよさこいソーランや緑日等で活気にあふれていました。地域の繋がりをを感じる来年の開催も楽しいイベントでした。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0920_1.pdf

関連URL：北陸の風景街道 <http://www.hrr.mlit.go.jp/road/hokuriku-fukeikaidou/index.html>

●災害発生時の被災状況調査に出動するバイク調査隊の訓練を実施しました！

9月26日(水)、白山市湊町の手取川河川敷で、震災などの災害時に機動力を発揮する「バイク調査隊」の訓練を実施し、隊員の運転技能の向上を図りました。バイク調査隊は、平成16年の新潟県中越地震を教訓とし、大規模災害時において、道路の被災・渋滞等により、道路パトロールカーの通行が困難な場合を想定し、自動二輪車や原動機付自転車で被害調査ができるよう設立されました。

悪走行を想定した当日の訓練には、隊員7人が参加し、講師の県警交通機動隊分隊長から「悪路では特に急ブレーキ、急発進を避けて欲しい」などと指導を受けました。

今後も、このような訓練を定期的に行うことで、不測の災害時に機動力が発揮できるよう備えてまいります。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0924_1.pdf

●建設労働災害防止大会を開催しました！

9月27日(木)、「第24回金沢河川国道事務所建設労働災害防止大会」を県地場産業振興センターで開催し、参加者約220人が建設工事現場の労働災害の実情に理解を深め、労働災害の撲滅に向けて工事現場の安全対策を徹底していくことを誓いました。大会では石川労働局の地方産業安全専門官から防災対策の留意点などについて講演され、そのほか事務所の工事安全対策協議会の活動報告、2011年度安全管理優良受注者の表彰の紹介がありました。

工事現場での無事故・無災害につながるよう、このような取り組みを引き続き実施していきます。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p0924_2.pdf

●「金沢工業大学」の生徒が、国道159号金沢東部環状道路の工事現場を見学！

10月10日(水)、金沢工業大学環境・建築学部環境土木工学科2年の生徒62名が、4車線化工事を実施中の金沢東部環状道路(東長江町～鈴見台)を訪れました。生徒たちは、普段教室では学べない現場の技術や実務への理解を深めることを目的に、砂利を整地する最新技術でのモーターグレーダによる施工や、トンネル内の消化設備を熱心に見学されていました。

今回の見学で、4車線化の開通が近づく金沢東部環状道路への親しみも深めて頂けたのではないかと思います。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p1005_1.pdf

●「有磯小学校」の生徒が、七尾氷見道路の橋に絵を描きました！

10月11日(木)、能越自動車道七尾氷見道路で工事中の黒崎川橋(仮称)において、有磯小学校の全校児童40人が、橋面上をキャンパスにして、巨大な絵(縦約5m、横約7m)を描きました。これは開通を目指し工事が進む能越自動車道への親しみを感じていただくことを願い、工事施工業者と金沢河川国道事務所が企画したものです。当日は「測量機器を用いたクイズ」や「橋面上でのボールを使った勾配体験ゲーム」も実施しました。全校共同作業で描かれた絵は、同校5年生の田村さんが「夢のある楽しい海」をテーマに考案したものだそうです。この日描かれた絵は、アスファルト舗装工事をする11月末までの保存となりますが、子供達の記憶にはずっと残る記念となることを願います。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h24/p1009_1.pdf



●「自転車利用環境向上会議2012 in 金沢」が開催されました！

金沢市などにおける各種自転車関連施策の取り組みを題材として、情報交換や、様々な課題の解決方策等を探ることを目的に、10月11日（木）と12日（金）の二日間、金沢市文化ホールにて「自転車利用環境向上会議2012 in 金沢」（主催 金沢市）が開催されました。全国から学識者や行政、警察、NPO関係者ら約150名が参加し、自転車利用環境の整備や自転車のルール遵守等について意見を交わしました。

本会議では、徳島大学山中教授による基調講演に始まり、国土交通省や警察庁による自転車利用環境の創出や整備についての講演、安全で快適な自転車利用環境の創出に向けた提言の意義と今後についてのシンポジウムが行われ、パネルディスカッションでは、市民団体「地球の友・金沢」の三国成子さんから「自転車の利用環境を考えるには、自転車だけでなく自動車や歩行者の視点も取り入れることが大切」等、活発に意見交換が行われました。その他、レンタサイクル「まちなり」の体験会や、自転車のルール遵守・コミュニティサイクルの導入についての分科会、これまでに整備された自転車走行指導帯の現地視察等が行われました。今後の自転車施策を進めていく上で大変参考となる、貴重な会議になったと思います。



シンポジウム



まちなり体験会



公開フォーラム



現地視察

★お問い合わせ先★

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 副所長 村下 剛

電話 076-264-8800 (代表) F A X 076-233-9631

金沢河川国道事務所ホームページ

URL : <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

金沢河川国道事務所モバイルサイト (携帯サイト)

URL : <http://c10w1bke.securesites.net/k/>